

TTC 山行実施記録

[2024年5月12日 S.K.]

1. 山行名	両神山 [両神山 1723m 埼玉県小鹿野町]		
2. 実施日	2024年5月4日(土)～5月5日(日) 1泊2日 マイカー利用		
3. 天候/参加人数	天候 5/4 晴れ、5/5 晴れ レベル:★★☆ 参加人員:6名		
4. パーティスタッフ	省略		
5. 参加者	省略		
6. 費用 ¥17,400-	[内訳] ガソリン代@170*320km/10=¥5,440-、170*320/15=¥3,627-、高速料圏央厚木～花園、皆野寄居有料道路 2950*2+2390*2+430*2+320*2=¥12,180-、マイカー使用料@15*320*2=¥9,600-、ドライバー謝礼 5000*2*2= ¥20,000- 交通費合計¥50,847- 両神山荘@8,000*6=¥48,000-、入浴@700*6=¥4,200-、通信費¥1,000- 合計¥104,047- 参加費¥17,400- カンパ金¥353-		
7. 計画と実行 タイム	ガイドブック	歩行時間	休憩時間
	計画	6:00	—
	実行	7:15	1:25
		6:50	1:30
8. 実行コース タイム	◆5/4(土) 四阿屋山 標高差 登り:490m 下り:490m 歩行距離:5.6km 圏央道 関越道 道の駅 2:10 本厚木===圏央厚木 IC===狭山PA===花園 IC===両神山温泉薬師の湯-----四阿屋山山頂 6:00 7:10~20 8:45~9:05 (25) 11:40~12:10 1:15 丸神ノ滝見学 -----両神山温泉薬師の湯=====丸神ノ滝駐車場=====両神山荘(泊) (15) 13:40~13:50 14:15~15:10 16:00 ◆5/5(日) 両神山 標高差 登:1300m 下:1300m、歩行距離:9km 0:40 1:40 1:00 0:30 0:25 0:40 1:25 両神山荘-----会所-----清滝小屋-----両神山神社-----剣ヶ峰-----両神山神社-----清滝小屋----- 6:00 6:40~45 (5) 8:30~35 9:35~40 10:10~30 10:55~11:25 12:05~10 (5) 0:30 入浴 -----会所-----両神山荘=====薬師の湯=====花園 IC=====高崎SA=====圏央厚木 IC=====本厚木 13:40~50 14:20~30 15:00~16:00 18:20~50 20:00		

コース概要・特記事項・反省事項等

当初、5/11・12で計画したが、宿が取れず1週間早めた。アカヤシオツツジの見頃が5月上旬と言われていたので、これ幸いに変更した。但し、5/4・5は連休なので、渋滞が予測され出発を早めた。

○5/4(土) 天候は晴れで、想定内の渋滞はあったが、道の駅両神山温泉薬師の湯には予定よりも早く到着できた。この道の駅には登山客用の第二駐車場があり、気兼ねなく止めることができた。

今回の参加メンバーであればつつじ新道コースを登れると判断し、つつじ新道登山口から入った。山居分岐を過ぎると鎖場が始まった。第二の鎖場では 登れない!もうダメ!降りる!と言う叫び声があがったが、下から押し、上から引っ張り上げて、何とかクリアできた。それ以外の鎖場は難なく登ることができた。山頂からは明日登る両神山が見えた。新緑や山野草を見ながらハイキングコースを下山した。

予定よりも50分早かったので丸神ノ滝を見に行くことにした。道の駅から車で往復1時間、歩行時間が一周1時間。滝は水量が多く上流は白糸の滝のように幾筋も流れ、下流は二つの大きな流れに分かれていた。滝の下から見上げてもいいし、展望台から見る滝もよかった。

両神山荘は民宿で古いが、昔ながらのなつかしさを感ずるつくりで、また山荘の足の不自由なご主人(かつては両神山を駆け回っていた)は両神山にまつわる色々な話をしてくれた。

夕飯は地元の山菜や食材を使った豊富なメニューで美味しく、ボリュームもあり、完食できたのは3名だった。翌日の朝食も美味しく、お薦めです。

○5/5(日) 天候晴れ 朝食は5時10分からで予定通り6時に出発できた。山荘のところが日向大谷口になっている。昨日の登山客(ハイキング客)は2組程度だったが、今日は若いパーティーが次から次へとやって来て追い越していった。渡渉があり、新緑を見ながら、小鳥のさえずりを聞き、足元に咲く山草を見ながら登った。まさに春を満喫!!

両神山神社から山頂にかけて念願のアカヤシオツツジを見ることができた。タイミング的にはもう1週間早ければベスト。鎖場が何箇所かあったが、普通にクリアできた。山頂は狭いが360度のパノラマを楽しむことができた。富士山、南アルプス、八ヶ岳、北アルプス等など

帰路は花園ICから渋滞に巻き込まれたが、19時頃にはほぼ解消し、20時には本厚木に到着できた。

○反省点
参加費用を多く見積もってしまい、後日返金が発生してしまった。原因は自分が使用したエクセル表が一部手計算になっていたために、会計担当と齟齬が生じた。具体的にはマイカー使用料を二重に計算した。
今後は手計算のないエクセル表にします。